

さよなら原発全国集会

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 久保田重明
編集責任者 坂下 司

風化させない運動を

東京代々木公園で9・17さよなら原発全国集会を開催した。
東海第2原発が、40年ルールの運転期限が迫る中、運転延長を認めようとしている。集会には8000人が参加し、水戸地本からは7人が参加した。

主催者挨拶では鎌田慧さんより、澤地久枝さんから、会社は儲かるために原発をやるうとしていて、政権を変えて、裁判でも勝つ。福島の人と連帯して原発を停めると挨拶した。
フクシマから

村田弘さん、佐藤和良さんから、今も原発に関わる自殺者がいる。一年後には住宅提供打ち切りとなる。津波は想定外と言われているが、2007年、国から地震による津波対策をやることを言われていた。現在裁判で闘っていると報告した。
東海第2原発再稼働について、原告団の大石光伸さんから、ここから、わずかに110キロしかない原発を

仲間の信頼
力に変えて
この闘いをやり
組織の拡大へ



20年延長を認めようとしている。日本原電は国策に破綻している。加害企業の東電が1740億円を支援している。
福島の人は生活を奪われ、地方に押し付けてきた。沖縄と同じである。
落合恵子さんから自然災害が続いている。防衛ではなく防災をと閉会挨拶した。
集会後、約2キロのデモ行進を行った。

第6回国労東日本本部ゴルフトーナメント
9月10日、栃木県サンヒルズカントリークラブにおいて、第6回国労東日本本部ゴルフトーナメントを開催した。
水戸からは、岩本さん、青木さん、坪さん、大賀さんが出場した。団体で12位、個人で岩本さんの24位が最高位の結果でした。優勝は東京大宮地区本部が三連覇した。

北海道胆振東部地震カンパ
9月6日に起きた北海道胆振東部地震は41名が亡くなり、今も避難所での生活をしている。国労は組合員にカンパ協力お願いしてきた。水戸地本でカンパ金203,500円(10月末現在)を集計した。組合員のみなさんご協力ありがとうございました。

**2018年度
年末手当要求**
3・5 か月
+ 5 万円
支払い指定日
12月7日まで
を要求